

for adult only

M  
a  
d  
d  
e  
r  
r  
e  
d

メガトン・エクスプレス



里の人間たちが恐れ  
近づくこともしない  
吸血鬼の館・紅魔館

人間が一度入れば  
二度と生きては  
出られないこの  
場所……

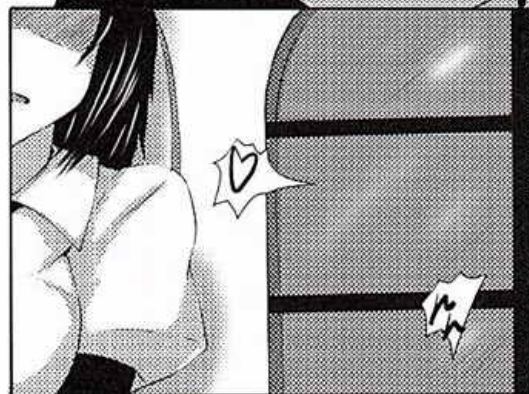
俺は、彼女のペット  
として暮らしている。

こんなに中出し  
してくれちゃって……

もお、節操のない  
ちんぽね。三十分で  
もう4回よ？

人間なら確実に  
妊娠してるわよ？

でも、まだ  
終わらせないから♡







わ、私とんでもない  
もの見ちゃいました！

もっと子宮の  
奥突いてえ！

あッ

んっ



あれ……  
人間ですよねえ？

私も……  
あんな風に……

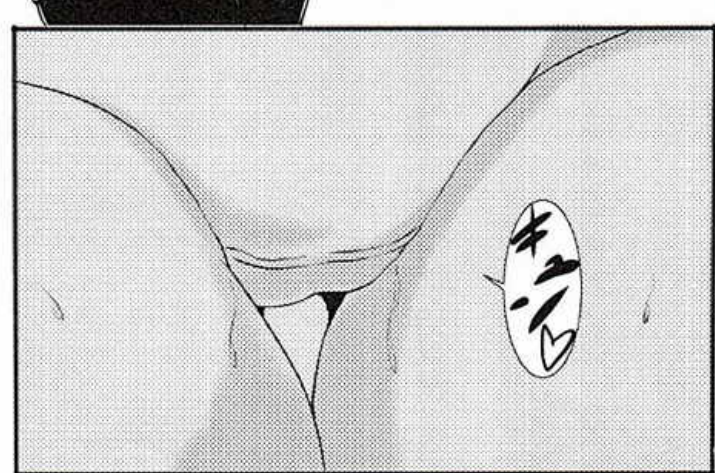
もえ

もえ



ダメ……  
こんなところで……

でも……あんなの……  
見せられたら……



キス



んっ……♡





これは……  
なあに？

あのっ……  
こ、これは  
ですわね！

なーに  
してるのかしら？

あなたも興味  
あるんでしょ？

い、いえいえ！  
そんなことは！  
そ、それじゃ私は  
これで――



ああ、私とっても  
楽しみだわあ

あの清く正しい射命丸さん  
が人の館に不法侵入してオナニー  
してたなんてことが知れたら  
どうなるのかしら？

清く正しい射命丸さん  
の名前も地に落ちるわね――



バラすわよ？



あやや……

え、えっと……

さ、させて  
ください……っ



わかりました！  
でしよ！

あら？ 頼み方が  
あるんじゃない？



んっ♡

ちゅっ

ちゅっ

んむう

んむう

ぶちゅっ

んむう

ほら、あなたも舐めて  
みなさいよ。

ほら、「うういう  
風にしゃぶるの

さ、試しに  
頬張ってみて？

あ……

すこい臭い……  
それにぬるぬる……

こ、こうなったら  
やるしか……っ!

あー

……







苦くて……  
しょっぱい……

これが男の人の  
味なんだ……



んっ……む

はむ



んむっ



ぶあっ……



でも

じゅっ

この味……舐めるの  
止まらない……っ!



ちやん

ちやん



あ……私の……

ちよっと♡  
独り占めしないで  
私にも舐めさせなさい









さて、  
それじゃ…

本番、  
いきましようか

あやや……



あ、あああ……

膣内……  
えぐれて……

お、奥に  
届いて……っ

挿入  
れただけで  
飛び  
そう、  
です…



キャッ

ぷちゅ







ふふ……  
どう？ 気に入った？

は、はい……  
すごく……♡

そう♡なら、  
お腹の中においしいの  
たくさん貰ってね？

は、はい……

あ……♡  
射精で……あんっ！

ああ……っ  
精液しみ、こむ……っ





くちゅ...

すごい...精液と  
愛液でべとべと...

休憩なんかさせないわ。  
私にもザーメンたくさん  
プレゼントしてもらおうよ。

むわあ

ひゅ

これ...っ  
この絶倫ちんぽが  
たまらないの...♡

はあ♡  
はあ♡

あ♡

あああ♡

じゅ

ズズズ

♡♡







すごっ……  
こんなのがずっぽり  
挿入ってる……

はやく射精して……  
もう一回私にも……

欲しい……



……この娘も  
貴方のちんぽが好きに  
なつたみたいね♥

一生懸命、貴方の金玉  
しゃぶってるわよ？

でも！今は私の  
ことだけ見なさい！



じゃないと……  
殺しちゃうから……ん♥





じゆる……ぷちゅっ  
んぐ……くん……

どお、わらひの  
唾液おいひい？

はちゅ  
はちゅ

はちゅ



膣内の精液が  
溢れて出てくる……。

喉に、  
からみつく……♡

で、射精する？ いいわよっ  
射精して！

奥にっ！子宮をいっぱいに  
してええええ！

ドキョ

ドキョ

ぴゅ





あー  
あー

うー

ね？よかったら  
まだやらない？

じゃ、  
やめる？

もっと……  
したい、です……

と、いうわけだから  
もっともっと精液  
たくさんちょうだいね

む……

ん

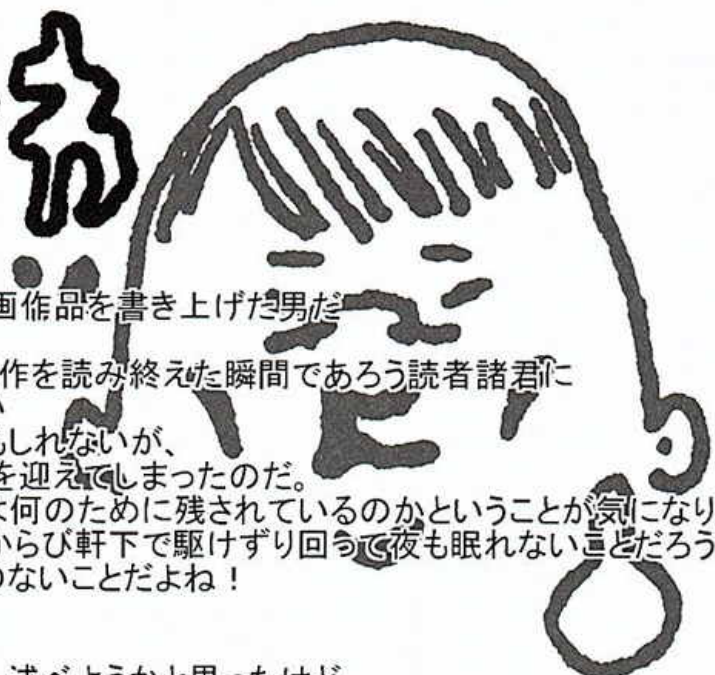
ん

ん  
ん

ん  
ん



# おはよう



私の名前は富士盛トンカツ  
そう、先ほどまであなたが読んでいた漫画作品を書き上げた男だ

さて、かのダン・シモンズもかくやという傑作を読み終えた瞬間であろう読者諸君に  
ひとつ残酷なことを伝えなくてはならない  
察しの良い連中なら気が付いているかもしれないが、  
なんと私の作品は先程のページで終幕を迎えてしまったのだ。  
当然貴様は、残されたちょっとした数項は何のために残されているのかということが気になり、  
気もそぞろ、息は絶え絶え、飼い犬は干からび軒下で駆けずり回って夜も眠れないことだろう  
まあ、お前がどう思おうとおれには関係のないことだよな！

さて  
次のページから始まる漫画について少し述べようかと思ったけど、  
俺の仕事はもうさっきまでのページをうめたってところで終わってんだよ！バーカ！じゃあね！

↑とまなく〜いりよ ↓よまないと話かんないよ

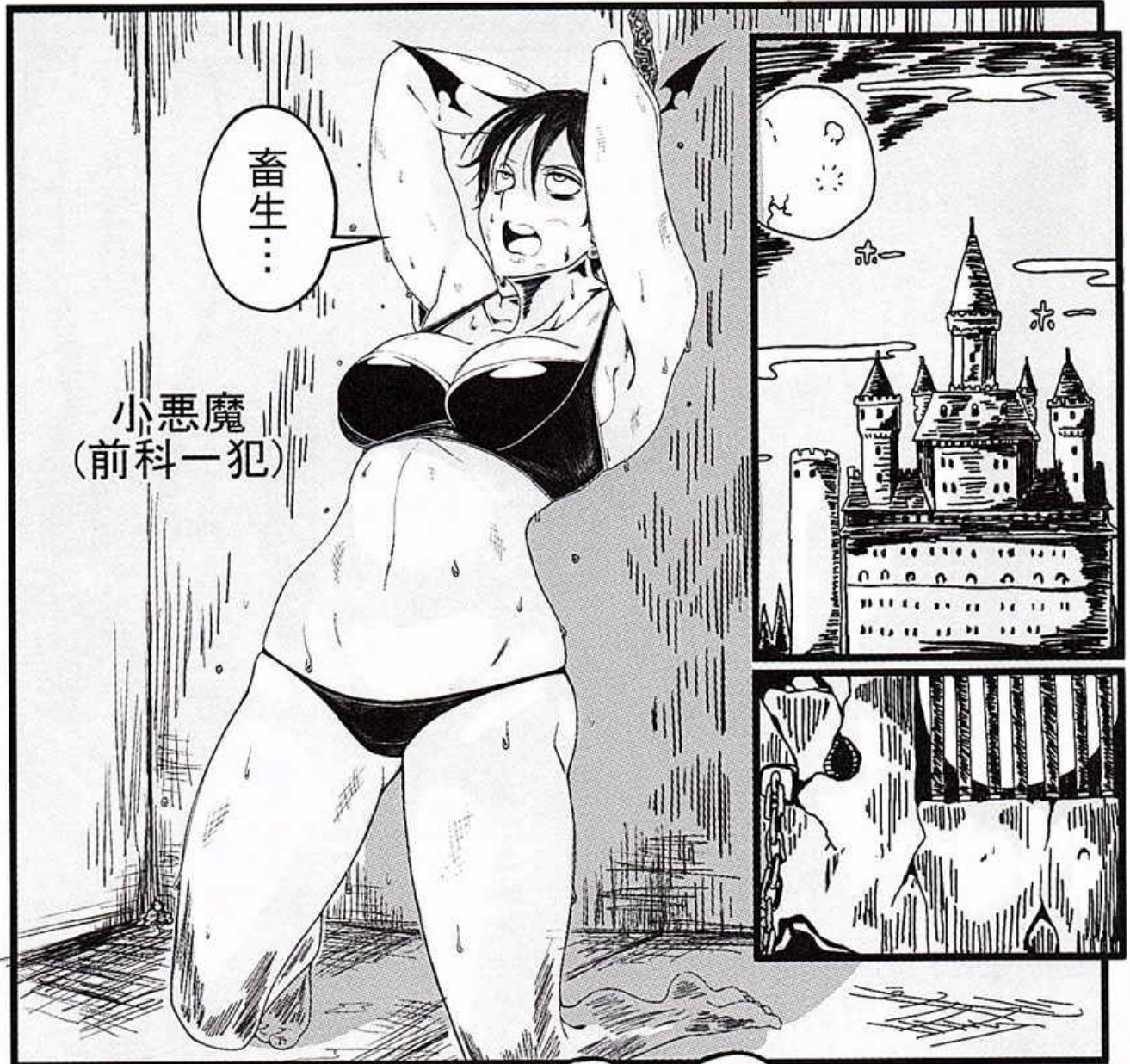
## 前回までのあらすじ

小悪魔は紅美鈴と共謀し、パチュリーをレイプしたよ  
でも最後にはボコにされたよ



『ニまなく〜いりよ  
サンタドーム』  
はじまりよ





畜生…

小悪魔  
(前科一犯)



おいクソ!

こんなとことととと抜け出して  
絶対に復讐してやる…

主人をレイプしたからといって  
こんな目に合うとは…  
非人道的だ!  
許されることではない!

この牢獄にブチ込まれて  
もう三か月は立ったか…  
私が人間だったら  
とつくに餓死していただろう…  
糞が…









その節はご迷惑をおかけしまして…

黙れ

貴様は許されるために呼ばれたんじゃない!

お前にも同じ目にあってもらう!

懲罰だ!

ズッ

ゴッ

!?

?





スイマセン!  
もうしませんから!

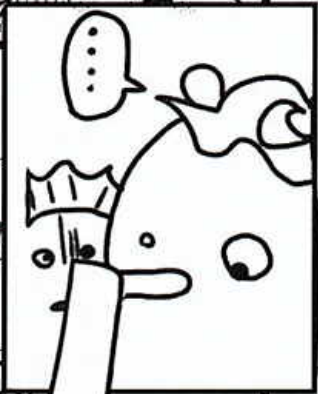
ち、ちよつと!...

死ねオラッ!

グッ

グッ

グッ







いいきなり!  
せめて何か!

!?

ま、まっして!

ちよッ!







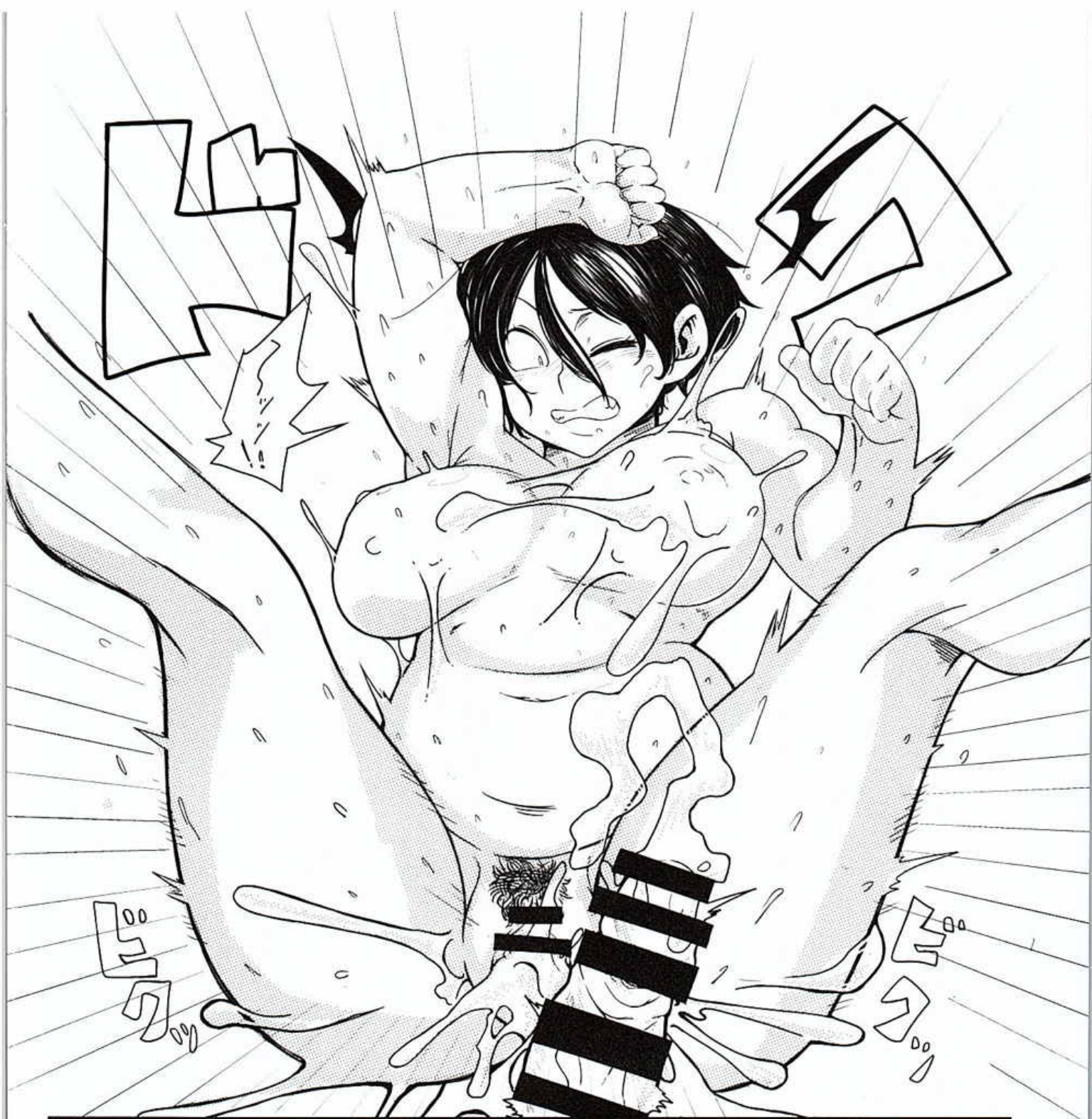


あつもうなんか終わりそう！  
何か短い気がするけど  
絶対的な力が働いている故に！  
つー訳で食らえ！そして孕め！  
死ね！うおおおおお！！

発射！！

波動砲準備！











# あとがき

汚い文ちゃんも好きだけど、キレイな文ちゃんも好きです！  
当サークルの本を手にとって、さらにはお買い上げくださった方、  
ありがとうございます！！

なんだかんだで、今回の本で4冊目となります。

レミアアちゃんをずーっと描いてきて、周りからお前飽きないの？と聞かれますが、まだまだ俺の画力じゃクツソかわいいレミアアちゃんを描けないので、これからも描いて描いてマスかいていつか即シコなレミアアちゃん描けるように精進していきます！

次回は秋例大祭に申し込んでおりますが、次はこいしちゃんとレミアアちゃんの3P本にしようかな～どうすっかな～俺もな～

不死森トンカツ

歩いてても歩いても  
山から  
出らんない  
たよなち  
めさ

と、のたまうオメガだった。

連絡先: <http://megaton114514.blog.fc2.com/>

発行日: 2015/08/14

発行者: メガトン・エクスプレス

印刷所: 株式会社 栄光様

twitter: 不死森トンカツ『tonnkatu07X』

オメガ・デストロイヤー『omegadestryer』





メガトンの同人誌だよ